⚠ 注意

強制
静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属(ドアノブやアルミサッシなど)に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。

禁止
本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。

禁止
次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。
- 強い磁界、静電気が発生するところ
- 温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
- 直射日光が当たるところ
- 振動が発生するところ
- 漏電、漏水の危険があるところ
- 平らでないところ
- 火気の周辺、または熱気のこもるところ
- ほこりの多いところ

強制
パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各マニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。

強制
本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内(ハードディスク等)のすべてのデータをMOディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。
誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制
各接続コネクタのチリやほこり等は、取りのぞいてください。また、各接続コネクタには手を触れないでください。
故障の原因となります。

禁止
シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。
本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

強制
本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

■本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。
■本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。
■本製品は一般的なオフィスや家庭のOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
・一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときはご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。
■本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。
■本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等(または役務)に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可(または役務取引許可)が必要です。
■本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。
■弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
■本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。
■本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

お問い合わせ・修理窓口・備品販売窓口

お問い合わせ・修理窓口・添付品の販売については、以下の順にてご確認いただきますようお願い致します。
マニュアル(印刷物、添付CD等)の設定内容・困ったときは(Q&A)をご確認ください。

弊社ホームページにて**最新Q&A情報、最新ドライバ・ファームウェア**をご確認ください。
サポート情報 **86886.jp** (ハローバッファロー) (http://www不要)

上記で改善しない場合は、**バッファローサポートセンター**へお問い合わせください。
お問い合わせの際は、以下「必要な情報」③～⑦をあらかじめご確認ください。

インターネット(Eメール)でのお問い合わせ先
Webサポート 86886.jp/mail/ (http://www不要)
※左記URLから画面に従って進み、表示されるお問合せフォームより質問をお送りください。

電話でのお問い合わせ先 ※電話番号はお掛け間違いのないようにご注意ください。

東京第1センター	**03−5781−7435** 月～土 9:30～19:00	東京第2センター	**03−5365−3102** 日～土 9:30～19:00
IP電話[*1]	**050−3101−0070** 月～土 9:30～19:00	名古屋	**052−619−1825** 月～金(祝日除く)9:30～17:00

*1 NTT固定電話からは全国一律11.34円/3分で利用可能。(注)営業日は、上記のほか年末年始、法定点検日など休業する場合があります。

手紙でのお問い合わせ先
〒457-8570 名古屋市南区豊田3-3-5 (株)バッファロー サポートセンター宛

修理は以下の**バッファロー修理センター**までご依頼ください。※修理品送付の前に弊社への連絡は不要です。

保証書について	修理送付前に本製品添付の保証書記載の保証契約約款をよくお読み下さい。
修理web予約	弊社ホームページより修理のweb予約、受付けた修理品の状況確認が可能です。 **86886.jp/shuri/** (http://www不要)
送付先住所	〒457−8570 愛知県名古屋市南区豊田3−3−5 株式会社バッファロー修理センター受付宛
電話番号	**052−698−7330** ※ご依頼の修理品に関するお問合せのみ承っております。 月～金(祝日を除く) 9:30～12:00 13:00～17:00
送付いただく物	本製品、本製品付属品、保証書(原本)、修理依頼票(*) *修理依頼票は弊社ホームページよりダウンロード可能です。修理依頼票を添付できない場合は、以下「必要な情報」を記載した資料を製品と一緒にお送りください。

【注意事項】
※発送は宅配便等控えが残る方法にてお送りください。控えが残らない郵送は固くお断りします。
※修理依頼時の送料は、送り主様の負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故においては、弊社は責任を負いかねます。輸送会社に保証していただくなどの措置をお取りください。
※ハードディスク、フラッシュメモリ等の記憶装置内のデータは保証できませんので、修理に送付される前に予めお客様にてバックアップをとっていただきますようお願いします。
※AirStation、BroadStation、LinkStation、TeraStationは、修理の際に出荷時の状態に戻す為、設定内容(接続ユーザ名/パスワード/無線暗号キー(WEP)等)を消去しますので、ご送付前に必ず設定内容を控えてください。
※修理期間は、製品の到着後10日程度(弊社営業日数)を予定しております。
※修理させていただいた製品の保証期間は、元の保証期間の終了日又は、修理完了日より3ヶ月間のいずれか長い方となります。

製品の添付品販売(一部)、ダウンロード(ドライバ・ファームウェアなど)の代行サービス(有料)は下記のページをご覧ください。
添付品の販売(備品販売窓口)ページ **86886.jp/bihin/** (http://www不要)

ユーザ登録はこちらのページ **86886.jp/user/** (http://www不要)より登録いただけます。

必要な情報
①返送先(氏名・住所・電話番号(内線)・FAX番号)
②平日昼間の連絡先(氏名・住所・電話番号(内線)・FAX番号)
③バッファロー製品名
④バッファロー製品のシリアルナンバー
⑤具体的な症状／エラーメッセージ
⑥発生状況(初めから・ある日突然等)、発生頻度(必ず、時々、時間が経つと等)
⑦ご使用環境(パソコン機種名、OS(Windows XP等)、周辺機器)
⑧製品以外の添付品(ACアダプタ、ケーブルなど)

※受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。最新の内容は、弊社ホームページでご確認ください。
※This product supports only Japanese language.
Technical and customer support is limited to Japan only.
This product supports Japanese language Operating Systems ONLY.

弊社へご提供の個人情報は次の目的のみに使用し、お客様の同意なく第三者への開示は致しません。
・お問合せに関する連絡・製品向上の為のアンケート(サポートセンター)・添付品の販売業務(備品販売窓口)
・製品返送/詳細症状の確認/見積確認/品質向上の為の返送後の動作状況確認(修理センター)

保 証 契 約 約 款

この約款は、お客様が購入された弊社製品について、修理に関する保証の条件等を規定するものです。お客様が、この約款に規定された条項に同意頂けない場合は保証契約を取り消すことができますが、その場合は、ご購入の製品を使用することなく販売店または弊社にご返却下さい。なお、この約款により、お客様の法律上の権利が制限されるものではありません。

第1条(定義)
1 この約款において、「保証書」とは、保証期間に製品が故障した場合に弊社が修理を行うことを約した重要な証明書をいいます。
2 この約款において、「故障」とは、お客様が正しい使用方法に基づいて製品を作動させた場合であっても、製品が正常に機能しない状態をいいます。
3 この約款において、「無償修理」とは、製品が故障した場合、弊社が無償で行う当該故障個所の修理をいいます。
4 この約款において、「無償保証」とは、この約款に規定された条件により、弊社がお客様に対し無償修理をお約束することをいいます。
5 この約款において、「有償修理」とは、製品が故障した場合であって、無償保証が適用されないとき、お客様から費用を頂戴して弊社が行う当該故障個所の修理をいいます。
6 この約款において、「製品」とは、弊社が販売に際して梱包されたもののうち、本体部分をいい、付属品および添付品などは含まれません。

第2条(無償保証)
1 製品が故障した場合、お客様は、保証書に記載された保証期間内に弊社に対し修理を依頼することにより、無償保証の適用を受けることができます。但し、次の各号に掲げる場合は、保証期間内であっても無償保証の適用を受けることができません。
2 修理をご依頼される際に、保証書をご提示頂けない場合。
3 ご提示頂いた保証書が、製品名および製品シリアルNo.等の重要事項が未記入または修正されていること等により、偽造された疑いのある場合、または製品に表示されるシリアルNo.等の重要事項が消去、削除、もしくは改ざんされている場合。
4 販売店様が保証書にご購入日の証明をされていない場合、またはお客様のご購入日を確認できる書類(レシートなど)が添付されていない場合。
5 お客様が製品をお買い上げ頂いた後、お客様による運送または移動に際し、落下または衝撃等に起因して故障または破損した場合。
6 お客様における使用上の誤り、不当な改造もしくは修理、または、弊社が指定するもの以外の機器との接続により故障または破損した場合。
7 火災、地震、落雷、風水害、その他天変地変、または、異常電圧などの外部的要因により、故障または破損した場合。
8 消耗部品が自然摩耗または自然劣化し、消耗部品を取り換える場合。
9 前各号に掲げる場合のほか、故障の原因が、お客様の使用方法にあると認められる場合。

第3条(修理)
この約款の規定による修理は、次の各号に規定する条件の下で実施します。
1 修理のご依頼時には製品を弊社修理センターにご送付ください。修理センターについては各製品添付のマニュアル(電子マニュアルを含みます)またはパッケージをご確認ください。尚、送料は送付元負担とさせていただきます。また、ご送付時には宅配便など送付控えが残る方法でご送付ください。郵送は固くお断り致します。
2 修理は、製品の分解または部品の交換もしくは補修により行います。但し、万一、修理が困難な場合または修理費用が製品価格を上回る場合には、保証対象の製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換する事により対応させて頂く事があります。
3 ハードディスク等のデータ記憶装置またはメディアの修理に際しましては、修理の内容により、ディスクもしくは製品を交換する場合またはディスクもしくはメディアをフォーマットする場合などがございますが、修理の際、弊社は記憶されたデータについてバックアップを作成いたしません。また、弊社は当該データの破損、消失などにつき、一切の責任を負いません。
4 無償修理により、交換された旧部品または旧製品等は、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きます。
5 有償修理により、交換された旧部品または旧製品等についても、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きますが、修理をご依頼された際にお客様からお知らせ頂ければ、旧部品等を返品いたします。但し、部品の性質上ご意向に添えない場合もございます。

第4条(免責事項)
1 お客様がご購入された製品について、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当該製品の購入代金を限度と致します。
2 お客様がご購入された製品について、隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定にかかわらず、無償にて当該瑕疵を修補しまたは瑕疵のない製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。
3 弊社における保証は、お客様がご購入された製品の機能に関するものであり、ハードディスク等のデータ記憶装置について、記憶されたデータの消失または破損について保証するものではありません。

第5条(有効範囲)
この約款は、日本国内においてのみ有効です。また海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。

BSKP-CU202 取扱説明書
2007年7月2日 第2版発行 発行 株式会社バッファロー

BUFFALO

BSKP-CU202

取扱説明書

このたびは、本製品をご利用いただき、ありがとうございます。本製品を正しく使用するために、このマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

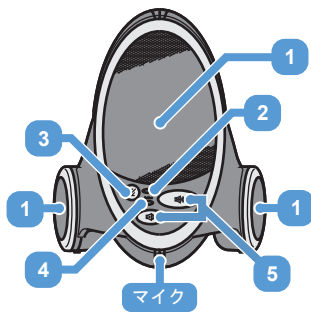
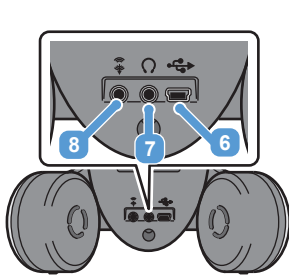
パッケージ内容

万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

□スピーカーフォン本体 .... 1 個
□USBケーブル .... 1 本
□取扱説明書(本紙) .... 1 枚

※本製品の保証書は、外箱に印刷されています。修理の際は保証書を切り取ってお使いください。
※追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。

各部の名称とはたらき

■ 前面

■ 背面

1. **スピーカー:** 相手からの声が聞こえます。
2. **ミュートランプ:** ミュートボタンを押して、こちらの声が相手に聞こえない状態のときにランプが点灯します。
3. **ミュートボタン:** こちらの声を相手に伝えないようにするときに押します。(再度押すと、ミュートを解除します)
4. **ACTIVEランプ:** 動作時に点灯します。
5. **音量ボタン:** スピーカーからの音量を調整します。
6. **USB端子:** パソコンと付属のUSBケーブルで接続します。
7. **ヘッドフォン端子**※
8. **Line-in端子**※

※ヘッドフォン端子とLine-in端子は、動作保証外です。

メモ Windows標準ドライバの仕様により、本製品のミュートボタンにてミュートすると、Windowsの音量設定にはその内容が反映されません。
(Windows側でミュートをおこなった場合は、本製品のミュートランプが点灯します)

Step1 本製品のセットアップ

本製品をパソコンに接続するだけで、自動的にセットアップが完了します。本製品を付属のUSBケーブルでパソコンに接続した後、下記の「マイク音量の調整」へお進みください。

メモ
- セットアップ完了後は、スピーカーの音量が最大になります。音量ボタンで適切な音量に設定してからご使用ください。
- Windsows 2000では、セットアップ完了後にマイク音量がミュートになります。以下の「マイク音量の調整」を参照して、ミュートを解除してからご使用ください。

Step2 マイク音量の調整

本製品のセットアップが完了したら、以下の手順でマイク音量の調整をおこなってください。
手順は、Windowsのバージョンによって異なります。

Windows Vista

1. [スタート]メニュー内の[コントロールパネル]をクリックします。
2. [ハードウェアとサウンド]※をクリックします。
   ※ クラシック表示になっている場合は、[サウンド]をダブルクリックし、手順4へ進んでください。
3. [サウンド]をクリックします。
4. 「下のデバイスの再生デバイスを選択してその設定を変更してください」という画面が表示されたら、[録音]タブをクリックします。
5.

   [マイク(USBオーディオデバイス)]をダブルクリックします。
6. 「マイクのプロパティ」画面が表示されたら、[レベル]タブをクリックします。
7.

   をドラッグして、マイク音量を調整し、[OK]をクリックします。
8. [OK]をクリックし、開いている画面をすべて閉じます。

以上でマイク音量の調整は完了です。

次のページへ続く

Windows XP/2000

⚠注意 Windows 2000の場合、本製品のミュートボタンを２回押してから、以下の操作をおこなってください。
２回押さないと、マイク音量調整ができないことがあります。

1 [スタート]（－[設定]－）[コントロールパネル]を選択します。

2 Windows XPの場合は、[サウンド、音声、およびオーディオデバイス]－[サウンドとオーディオデバイス]の順※にクリックします。

※ **クラシック表示になっている場合は、[サウンドとオーディオデバイス]をダブルクリックしてください。**

Windows 2000の場合は、[サウンドとマルチメディア]をダブルクリックします。

3 Windows XPの場合は、[音声]タブをクリックします。

Windows 2000の場合は、[オーディオ]タブをクリックします。

4

録音の既定の（優先する）デバイスが[USBオーディオデバイス]になっていることを確認し、[音量]クリックします。

5

をドラッグして、マイク音量を調整し、画面右上の×をクリックします。

6 [OK]をクリックし、開いている画面をすべて閉じます。

以上でマイク音量の調整は完了です。

Step3 Skypeのセットアップ

マイク音量の調整が完了したら、弊社ホームページ（http://buffalo.jp/download/driver/skype/index.html）よりSkypeをダウンロードしてインストールしてください。

SkypeTM（スカイプ）に関するお問い合わせ先

SkypeTMに関するお問い合わせの受付は、SkypeTMオフィシャルサイトにて行っております。

お問い合わせ先　Skype Limited
ホームページ　http://www.skype.com/

※お問い合わせフォームは、SkypeTM起動後「ヘルプ」メニューから「カスタマーサポート」を選択いただくことで表示されます。

SkypeTMの利用について弊社によるサポートは、弊社ホームページ上のQ&A（http://qa.buffalo.jp/）のみでのご案内となります。電話・ファクス・Webサポート（電子メール）などによるご案内・サポートは行っておりません。
ご了承ください。

困ったときは

相手に声が届かない（マイク音量が小さい）

相手に声が届かないときは、「マイク音量の調整」を参照して本製品のマイク音量を調整してください。

パソコンから音が出なくなった（本製品から音が出る）

本製品をセットアップすると、パソコンの音がスピーカーから聞こえなくなり、本製品から聞こえることがあります。
その場合は、以下の手順でオーディオデバイスの設定を変更してください。
手順は、Windowsのバージョンによって異なります。

■ Windows Vista をお使いの場合

1 本紙の「マイク音量の調整（Windows Vista）」（P1）の手順１～３を参照して、サウンドのプロパティ画面を表示します。

2

もともと設定されていたオーディオデバイス（この画面の例では、「High Definition Audio デバイス」）を選択し、[既定値に設定]をクリックし、[OK]をクリックします。

3 [OK]をクリックし、開いている画面をすべて閉じます。

以上で設定の変更は完了です。

■ Windows XP/2000 をお使いの場合

1 本紙の「マイク音量の調整（Windows XP/2000）」（P2）の手順１～３を参照して、サウンドとオーディオデバイスのプロパティ画面を表示します。

2

再生の既定の（優先する）デバイスに、もともと設定されていたオーディオデバイス（この画面の例では、「C-Media Rear Panel Audio」）を選択し、[OK]をクリックします。

3 [OK]をクリックし、開いている画面をすべて閉じます。

以上で設定の変更は完了です。

本製品から声が聞こえない（パソコンのスピーカーから声が聞こえる）

本製品から声が聞こえず、パソコンのスピーカーから声が聞こえる場合は、以下の手順でSkypeの設定画面で設定を変更してください。

1 Skypeのメイン画面を表示します。

2 [ツール]－[設定]を選択します。

右上につづく↗

3 設定画面が表示されたら、画面左側のリストから[オーディオ設定]を選択します。

4

「オーディオ入力」、「オーディオ出力」、「呼出し音」の３つの設定を「USBオーディオデバイス」に設定し、画面右上の×をクリックして画面を閉じます。

以上で設定の変更は完了です。

Windows の録音音量設定で音量を最小付近まで下げると、本製品のミュートランプが点灯する

Windowsの録音音量設定で音量を最小付近まで下げると、本製品のミュートランプが点灯することがあります。その場合は、ミュートランプが点灯しないところまで音量を上げてご使用ください。

製品仕様

スピーカー部	周波数範囲	200Hz～20000Hz
	インピーダンス	4Ω
	最大出力	4W+1W×2=6W
マイクロフォン部	指向性	無指向性
	周波数帯域	100Hz～16000Hz
	感度	-42±1.5dB
	インピーダンス	2.2kΩ
USBインターフェース規格		USB1.1準拠
必要システム構成（*1、*2）		**CPU:** 400MHz以上 **メモリ:** 128MB以上 **USBポート:** 500mA供給可能なポート **対応機種:** 弊社製USBインターフェースまたはUSBポートを標準搭載するDOS/V機（OADG仕様） **インターネット回線:** ブロードバンド回線
対応OS		Windows Vista（32bit）/XP/2000
電源電圧		5V（USBポートより給電）
消費電流		250mA（最大）
温度／湿度		0～40℃／5～90%（結露なきこと）
外形寸法（本体のみ）		171mm（W）×172mm（H）×115mm（D）
USBケーブル長		1.4m
重量		370g（本体のみ）

*1　USBハブには対応しておりません。パソコンに直接接続してください。また、サスペンド機能には対応しておりません。
*2　セットアップするには、ハードディスクに15MB以上の空き容量が必要です。

※ 最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ（buffalo.jp）を参照してください。

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。
正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味　△⊘●の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

	警告・注意を促す内容を示します。（例：⚠ 感電注意）
	してはいけない事項（禁止事項）を示します。（例：分解禁止）
●	しなければならない行為を示します。（例：プラグをコンセントから抜く）

⚠ 警告

強制　**本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。**

分解禁止　**本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。**
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

強制　**電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。**
さわってけがをする恐れがあります。

強制　**小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。**

禁止　**濡れた手で本製品に触れないでください。**
電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

電源プラグを抜く　**煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにパソコン及び周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。**
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止　**風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。**
火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

電源プラグを抜く　**本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。**
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

次のページへ続く